

# 「市民とともに創る 協働のまち匝瑳」

「一つ上のまちづくり」を目指して

明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、新春を健やかに迎え、ことと心よりお慶び申し上げます。

私は、昨年2月、皆様の力強いご支援と温かいご厚情を賜り、引き続き、市政の重責を担わせていただくことになりました。

新春に臨み、皆様からの信頼と期待に応えるべく、マニフェストに掲げた「一つ上のまちづくり」を目指すため、次世代につなぐ「市民とともに創る協働のまち匝瑳」の実現に向け、改めて決意を新たにしているところであります。

### 昨年を振り返って

昨年を振り返りますと、3月には、津波災害対策として整備を進めておりました、本

市3基目となる緊急避難施設の津波避難タワーが栄地区に完成しました。

4月には、市内循環バスの利用が困難な高齢者を対象に実施しております、地域交通利用料助成事業（タクシー利用券）について、助成額の引き上げや運用の見直しを行い、日常生活における交通手段の拡充を図りました。

また、10月からは、保護者の経済的負担の軽減を図るため実施しております、子ども医療費の無料化について、対象者を高校生世代まで拡大し制度の充実を図りました。

11月には、生涯学習施設の環境整備を図るため、平成29・30年度の2か年で実施しておりました図書館・公民館の空調設備改修工事が完了し、より利用しやすい施設といたしました。

そして、12月には、今年度から順次実施しております、

小・中学校のトイレの洋式化について、八日市場小、野田小、栄小の3校の改修工事が完了しました。

### ふるさとのさらなる発展に

本年の主な取り組みとしましては、平成20年3月に策定した「匝瑳市総合計画」が31年度で終了することから、これまでの成果を検証し、将来を展望した新しいまちづくりの指針となる「第2次匝瑳市総合計画」の策定に向け、市民参加型の計画づくりに取り組んでまいります。



匝瑳市長  
太田安規

Yasunori Ota



また、私のマニフェストの基本方針の一つであります「市民参加のまちづくり」をさらに推進するため、市民がまちづくりに参画する市民提案型事業について、助成制度の充実を図ります。

次に、子ども・子育て支援対策として、母子保健施策と子育て支援施策との一体的な提供を通じて、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制を構築するため、「匝瑳市子育て世代包括支援センター」を設置いたします。

さらに、児童・生徒の熱中症対策と良好な教育環境の整備として、小・中学校の普通教室全室にエアコンを設置するとともに、トイレの洋式化については、引き続き改修工事に着手してまいりたいと考えております。

最後に、生涯学習施設の整備として、子どもから高齢者まで、誰でも気軽に楽しめる生涯スポーツであるパークゴルフについて、吉崎浜野外活動施設内に専用施設の整備を進めてまいります。

今後も若い世代に『匝瑳市に住みたい、住み続けたい』と思っていただけるよう、「ふるさと匝瑳」のさらなる発展のため、市民の皆様とともに取り組んでまいりますので、取り組んでまいりますので、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、笑顔があふれる、幸多き一年となりますことを心からお祈り申し上げます。

- ①助成制度の充実を図る市民提案型事業。八日市場小学校では「八小クリーン&フラワー大作戦」を展開し、事業活用による美化運動などを実施
- ②「子育て世代包括支援センター」を4月に開設予定。保健センター内には母子保健型の窓口を設置
- ③教育環境整備として小・中学校の全ての普通教室にエアコンを導入予定